

# 申告書記載例

令和7年度

## 償却資産申告書(償却資産課税台帳)

法人の場合は13桁の法人番号を、個人の場合は12桁の個人番号(マイナンバー)を、右詰めで記入してください。

法人の場合は本社(店)所在地を、個人の場合は住所を記入してください。また、電話番号を記入してください。  
住所移転等の変更がある場合は、赤線で見え消しをして、欄内の空白箇所に新しい住所等を記入してください。

法人は法人名・代表者名・ふりがなを記入してください。個人の場合は、屋号があれば記入してください。  
相続等で氏名に変更がある場合は、赤線で見え消しをして、欄内の空白箇所に新たな所有者の氏名等を記入してください。  
なお、令和4年度申告から、押印は必須ではなくなりました。

令和6年1月1日以前に取得し、申告済みの資産の合計額を、種類別に記入してください。

令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に減少した資産の合計額を、種類別に記入してください。

令和6年1月2日から令和7年1月1日までの間に取得した資産の合計額を、種類別に記入してください。(申告漏れ資産を含む)

令和7年1月1日現在の所有資産の合計額(イ)-(ロ)+(ハ)を種類別に記入してください。

令和7年1月24日  
受付印 渋川市長 様

住所 (ふりがな) 1 住所 ~~渋川市 石原 80 番地~~  
渋川市 石原 6 番地 1  
(電話 0279-12-3456)

2 氏名 (ふりがな) ☆○やくひんせいぞうかぶしがいいしゃ  
☆○薬品製造株式会社  
しぶかわ たろう  
代表取締役 渋川 太郎  
(屋号 ☆○薬品)

3 個人番号又は法人番号

4 事業種目 (資本金等の額) 薬品製造業 (10 百万円)

5 事業開始年月 平成15年 4月

6 この申告に回答する者の係及び氏名 経理課 渋川 次郎 (電話 23-0000)

7 税理士等の氏名 税理士 群馬 太郎 (電話 027-000-0000)

※所有者コード

1	2	3	4	5	6	7	8

8 短縮耐用年数の承 有・無

9 増加償却の届出 有・無

10 非課税該当資産 有・無

11 課税標準の特例 有・無

12 特別償却又は圧縮償却 有・無

13 税務会計士の償却方法 定率注・定額注

14 青色申告 有・無

事業種目を具体的に。法人の場合は資本金等も記入してください。

申告書の内容に関し、お問い合わせの際の担当者様の氏名・連絡先をご記入ください。申告書の作成を税理士等へ依頼されている場合は、その方の氏名・連絡先を記入してください。

8~14、16、17の欄は各々該当するものを○で囲んでください。  
16の欄が有の場合は貸主の住所・氏名をご記入ください。

①前年申告資産と今回申告する資産を比較し、該当するものに○を付けてください。  
②修正がある場合はその概要を記載してください。  
③新規特例資産等がある場合には、こちらの空白欄に適用条文等を記入してください。

資産の種類	取得 価 格															
	前年前に取得したもの (イ)	前年中に減少したもの (ロ)	前年中に取得したもの (ハ)	計((イ)-(ロ)+(ハ)) (ニ)												
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構 築 物		3	700	000			600	000		1	000	000		4	100	000
2 機 械 及 び 置 装																
3 船 舶																
4 航 空 機																
5 車 両 及 び 運 搬 具																
6 工 具、器 具 及 び 備 品		1	500	000			550	000		1	800	000		2	750	000
7 合 計		5	200	000		1	150	000		2	800	000		6	850	000

15 市(区)町村内における事業所等資産の所在地  
① 渋川市石原80番地  
② 渋川市石原6番地1  
③

16 借用資産 (有)無 貸主の名称等 石原リース(渋川市石原80)

17 事業所用家屋の所有区分 自己所有・借家

資産の種類	評 価 額	決 定 価 格	課 税 標 準 額									
	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円	十億	百万	千	円
1 構 築 物												
2 機 械 及 び 置 装												
3 船 舶												
4 航 空 機												
5 車 両 及 び 運 搬 具												
6 工 具、器 具 及 び 備 品												
7 合 計												

この部分は  
記入不要

18 備考(添付書類等)  
該当するものに○をつけてください。  
① 増減あり 2. 増減なし 3. 新規申告  
4. 該当資産なし 5. 閉鎖・廃業・解散等  
6. 修正あり( )

・本社住所移転あり  
・新規特例資産あり(法第〇条第△項)

# 種類別明細書記載例

前年度(令和6年度)において申告されている場合の記載例

前年度申告していただいた資産の名称はカナ25文字まで記載されています。

令和7年度

## 種類別明細書(増加資産・全資産用)

資産の種類	所有者コード								所有者名				枚のうち							
	2 3 4 5 6 7 8								△△薬品製造株式会社				1 枚目							
	資産の種類	資産コード	資産の名称等		数量	取得年月		取得価額		耐用年数	減価残存率	価額	課税標準の特例	課税標準額	増加事由	摘要				
					年号	年月	十億	百万	千	円		率	コード	十億	百万	千	円	1-2	3-4	
1	1	4	アスファルトホソウ		1	H	2 0 4	2	000	000	1	0						1-2	3-4	
2	1	5	アコーデオンモンヒ		1	H	2 0 4	700	000	000	1	0						1-2	3-4	
3	1	6	<del>カーボート</del>		1	H	<del>2 0 4</del>	<del>600</del>	<del>000</del>	<del>000</del>	<del>1</del>	<del>0</del>						1-2	3-4	撤去
4	1	7	カンパバン		1	H	2 1 8	400	000	000	1	0						1-2	3-4	
減少			シュヘツケイ		4			3	700	000		0						1-2	3-4	
			ファンボウキ		1	H	2 1 4	<del>550</del>	<del>000</del>	<del>000</del>	1	0						1-2	3-4	一部売却
			シフトウケツアツケイ		2	H	2 7 8	400	000	000	1	0						1-2	3-4	
資産の増加			シュヘツケイ		2			1	500	000		0						1-2	3-4	
			コウケイ		6			5	200	000		0						1-2	3-4	
			メッキンショウトクキ		1	R	0 5 4	1	500	000		0						1-2	3-4	
			アスファルトホソウ		1	R	0 1 6	1	000	000		0						1-2	3-4	申告漏れ
		ノートパソコン		1	R	0 2 9	300	000	000		5							1-2	3-4	〇〇市より移動
18																	1-2	3-4		
小計																		1-2	3-4	

記入不要  
この部分は

第二十六号様式別表一(提出用)

次のような事項を記入してください。

- 申告漏れ
- 市町村をまたぐ移動の詳細
- 課税標準の特例の適用条項(例:「特例」や「法第〇条第△項」等)
- その他必要な事項

増加事由

- 新品取得
- 中古品取得
- 移動による受け入れ
- その他

該当する番号を〇で囲んでください。

今年度から新規に申告する資産は、すべて増加資産として記入してください。